

日本語教室から～「電話や手紙を使った学習」

日本語教室は電話、ハガキ、手紙を使った学習指導をおこなっています。講師の先生方と定期的に電話で会話をしたり、手紙やはがきのやり取りをしています。帰国者の皆さんは前向きに取り組んでいます。その一部をご紹介します。

山下鈴子さんとの電話での会話

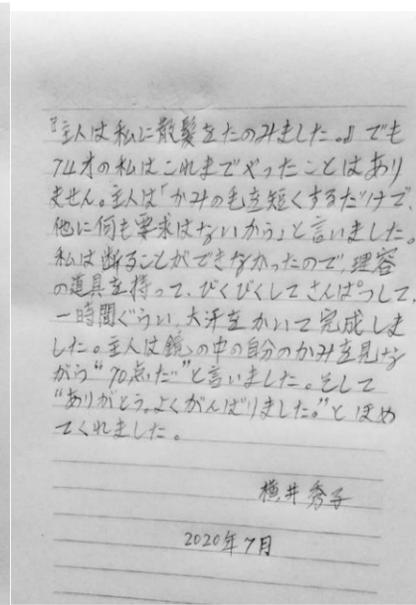
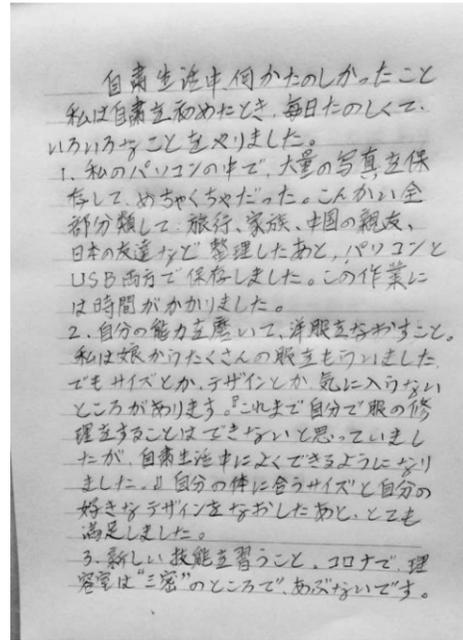
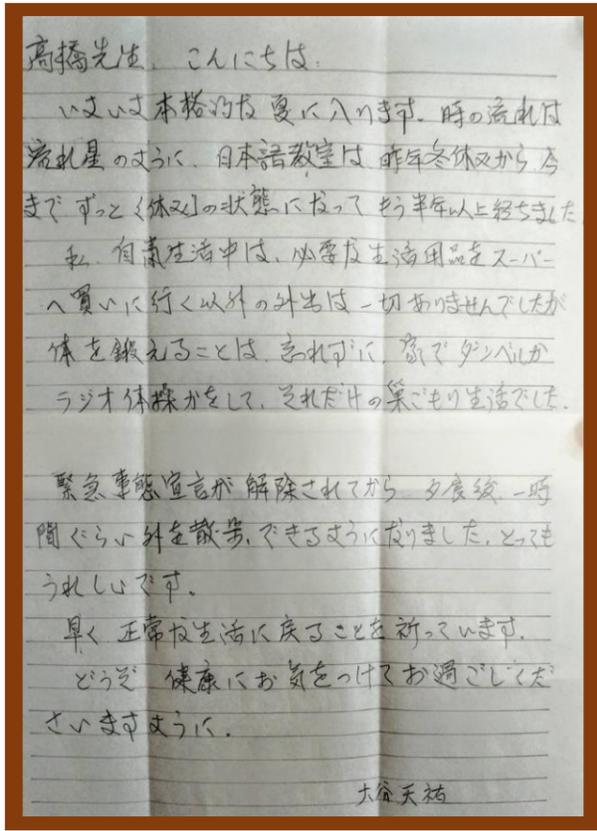
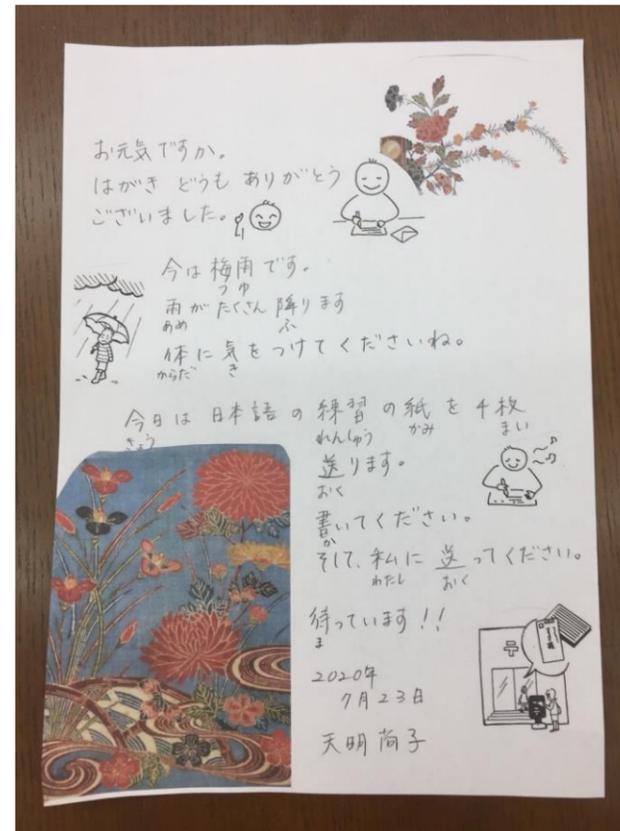
「暑いです。昼はスーパーに行くとき暑いので晩御飯を食べる時間、夜買い物に行きます。大森の店に行きます。今日は行きませんでした。明日は気温が36°になります。エアコンをかけています。先生もお大事に」「エアコンをかける」という表現を新しく覚えました。

劉松柏さんとの電話での会話

「暑いのでエアコンをつけ扇風機も使う。電気代はかかるけど健康は第一だから。高齢者は温度に鈍感になっているので気をつけます。水を飲むことも忘れてしまうので、気をつけます。自宅の周辺を自転車で回っています。以前は50分ぐらい、今は暑いので毎日30分ぐらい乗ります。10分ぐらい歩いて20分ぐらいは自転車を押しながら歩きます。

今日は公共料金を払いに郵便局まで出かけた。近くにコンビニがないので電気ガス水道などの料金は、ずっと近くの郵便局に払いに出かけている。」

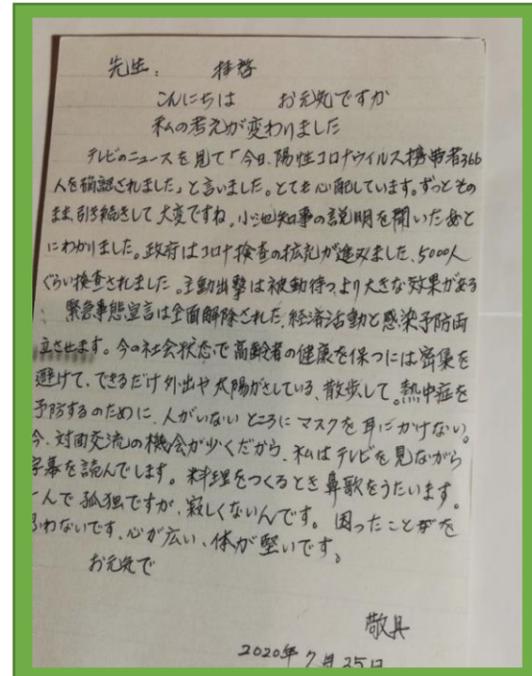
「公共料金」という言葉を新しく勉強をしました。



横井 秀子



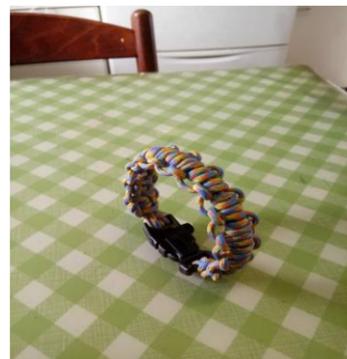
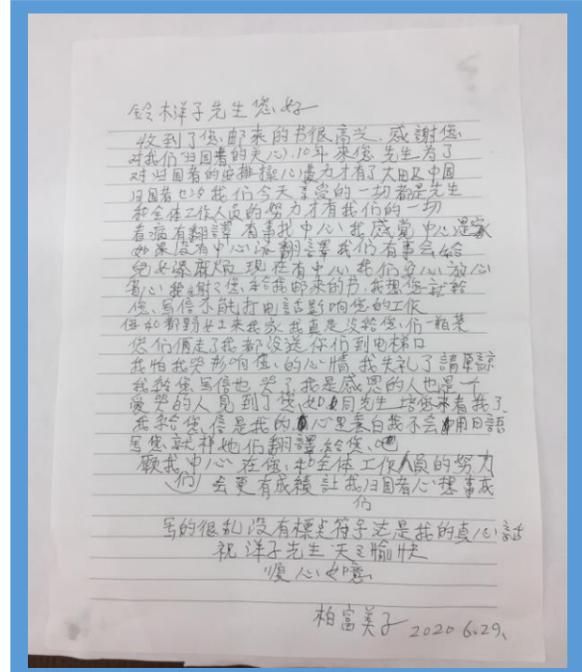
小原 仙子



遠藤 みさと



王 秀珍



張 桂芝



小林 秋子



安孫子 愛子

発行先：大田区中国帰国者センター(OCNet 運営)

住所：東京都大田区西蒲田 8-1-10-4F

電話：03-6424-9102 (月・水・金 13:00~17:00)

編集：葵・石田・七尾・都野・難波・葉